

ふくふく



緩和ケア、この一年



社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会下関総合病院



二見夫婦岩の注連縄張り

基本理念

「心のかよう質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよい医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよい環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。
また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。

緩和ケア、この一年

山口県済生会下関総合病院
麻酔科・緩和ケア内科

河田 竜一

年始にあたり、今年も皆さまが健康で、幸多きことをお祈り申し上げます。
当院の緩和ケアの昨年の活動を振り返り、今年の抱負を述べます。

【症状かんわ外来】

昨年7月から週2回（月、木）、完全予約制でスタートしました。がん治療にともなう痛み、吐き気、だるさなどからだの症状にすみやかに対処するのはもちろんですが、他の診療科にない特色として、ひとりの患者さんの診察時間を十分にとり、その思いをしっかりお話しいただくようにします。キーワードは「人生を楽しむ」です。



【緩和ケアチーム】

当院の緩和ケアチームは医師、看護師、薬剤師、理学療法士、栄養士、メディカルソーシャルワーカーという専門職の集団です。入院中の患者さんで、治療を行っている診療科だけでは治療が難しいさまざまな症状（強い痛み、吐き気、倦怠感、食欲不振、気分の落ち込みなど）があれば、担当医師からの紹介で緩和ケアチームが介入して解決にあたるというチーム医療です。患者さんのもとに伺うのはもちろん、週1回は病棟の受け持ち看護師ともカンファレンスを行い治療方針を話し合います。一番問題になるのは、強いオピオイド（医療用麻薬）を使用してもとれない痛みですが、麻酔技術の応用である神経ブロックも積極的に導入してがんの痛みの制圧をめざします。しかし最も重要なことは、患者さんがこれまで歩まれた人生を知り、家族を知り、希望を知る、

そして専門職がそれぞれの立場でスピリチュアル・ペイン（こころの痛み）にも配慮できるようになることです。

【緩和ケア研修会】



昨年11月14、15日の土日2日間にわたり、当院で第1回緩和ケア研修会を行いました。これは厚生労働省の開催指針で定めるプログラムに準じて行いますので、全国共通です。今回の受講者は医師9名、看護師、理学療法士など10名の計19名でした。山口県内では医師以外の受講者を受け入れるのはめずらしい試みです。山口大学病院と安岡病院の緩和ケアに携わる医師の応援を得て、講義とワークショップを行いました。痛みに対するオピオイドの使い方から呼吸器・消化器症状、精神症状への基本的対処、在宅療養のための地域連携などが学べます。受講者からは「明日からの診療に生かせる」、「これまでの診療を見直せた」、と好評でした。またロールプレイで医

師役、患者さん役を体験してみると、私たちは人生においてもたまたま与えられた役割を演じているにすぎないのでは、とも考えさせられます。今年も11月中の土日に予定していますが、初日の土曜日は午後から開始するなど、開業医師・看護師の方々も参加しやすいように配慮いたします。研修修了者には厚生労働省から修了証書が授与され、診療報酬にも反映されます。



【ふくふくサロン】

2カ月に一度、当院2階会議室でがん患者さんとそのご家族、医療スタッフが交流する会を開催しています。昨年の11月11日（第4回）では私も「わたしの死生観」という題でお話をしました。そのあとコーヒーを飲みながら患者さんのお話を聞き、クリスマスカードを作りました。がん患者さんが安心して自分の思いを語れる、こころの交流の場になれるようにしたいです。



【研究会】

協和発酵キリン株式会社と共催で「下関がんチーム医療を考える会」を年2-3回開催します。下関市内の医療機関でがん診療に携わる看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士の方々を中心として勉強会をひらき、下関地域の緩和ケアなどチーム医療のさらなるレベルアップを目指します。



安心してください。済生会下関総合病院には、疾患を治療する高い技術と患者さんのこころを大切にするケア・マインドを兼ね備えた医療スタッフがそろっています。

どうぞ、みなさんで済生会を受診してください。本年もよろしくお願いいたします。



がん患者さん・ご家族のための

ふくふくサロン

時間 13:00～15:00

場所 会議室(2階)

第5回

「スキンケア～冬の乾燥対策について～」

開催日時：平成28年1月13日(第2水曜日)

第6回

「リハビリについて」

開催日時：平成28年3月9日(第2水曜日)

地域医療支援研修会 (平成28年 1月～3月)

(時間) 18:00～19:00 / (場所) 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
1月 28日(木)	がん化学療法の治療・副作用ケア	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
2月 25日(木)	脳卒中急性期看護	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 安村 美穂
3月 24日(木)	ストーマケアについて 基礎編、合併症について	皮膚・排泄ケア認定看護師 池田 千尋

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時～)研修会を開催します。是非ご参加下さい。
※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)

健康講座の予定 (平成28年 1月～3月)

(時間) 10:00～10:30 / (場所) 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
1月	6日(水) 知っておきたいがん予防	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子
	13日(水) NEW 感染性胃腸炎について	感染管理認定看護師 國弘 健二
	20日(水) 便秘で困っていませんか	集中ケア認定看護師 岡崎 美幸
	27日(水) NEW 突然死について	慢性心不全看護認定看護師 山口 健二
2月	3日(水) NEW あなたの胸やけ大丈夫ですか?	摂食嚥下障害看護認定看護師 藤本 貴子
	10日(水) 認知症をもっと知ろう ～認知症の初期症状と予防について～	認知症看護認定看護師 吉永 奈央
	17日(水) あなたの腎臓を守りましょう!	透析看護認定看護師 谷口 裕子
	24日(水) いざという時に使えるように! ～AEDについて～	救急看護認定看護師 本田 絵美
3月	2日(水) 糖尿病のウソ・ホント あなたはどれくらい答えられますか? ～合併症編～	糖尿病看護認定看護師 安田 直子
	9日(水) 血圧について知ろう!	集中ケア認定看護師 福永 沙織
	16日(水) あなたは大丈夫? メタボリックシンドローム	集中ケア認定看護師 宮本 青佳
	23日(水) こんな時どうすればいいの?	救急看護認定看護師 坂本 直美
	30日(水) 手術を受ける前に知っておきたい ～喫煙と手術の関係～	手術看護認定看護師 丸岡 聖路

教室・相談のお知らせ (平成28年 1月～3月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	1月/8(金)、15(金)、22(金)、29(金)	13:30～15:00	会議室(2階)	無料	栄養管理科
	2月/5(金)、12(金)、19(金)、26(金)				
	3月/4(金)、11(金)、18(金)、25(金)				
なんでも相談窓口	1月・2月・3月/(月)～(金)	8:30～17:00	在宅ケア科	無料	在宅ケア科
マザークラス	1月/7(木)、14(木)、21(木)、28(木)	13:00～16:00	会議室(2階)	500円 テキスト代 (初回のみ)	4階東病棟
	2月/4(木)、18(木)、25(木)				
	3月/3(木)、10(木)、17(木)、24(木)、31(木)				

おことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。
※腎臓病教室は、入院患者のみを対象に実施することになりました。

診療実績報告 (平成27年 8月～10月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
平成27年 8月	17,913人	11,954人	920人	12.14日	309件	809件
平成27年 9月	17,982人	11,200人	856人	11.98日	250件	833件
平成27年10月	17,644人	11,585人	929人	11.39日	271件	916件